教育学術情報図書館

大学、大学院はもちろん、玉川学園全体の知的情報の中枢です。

開館時間

○平　日：8：30～21：00
○土曜日：9：00～17：00
※定期試験対応期間（7月・1月）は日曜日・祝日も開館します（9：00～17：00）。

休館日：日曜日・祝日・年末年始・夏期一斉休暇・特別行事日
なお、上記開館時間は変更になる場合があります。臨時休館や開館時間の変更はその都度掲示等で連絡します。

www http://www.tamagawa.ac.jp/library/calendar/

本学の図書館は、現在和書62万冊、洋書30万冊、学術雑誌・新聞等8,500種、ビデオ・CD･DVDなどのAV資料3万4千点を所蔵しています。また、各種データベースや電子ジャーナルを取り揃え、学習に、研究調査に、教養に十分活用できる、親しみやすい機能的な図書館として運営されています。

構成と内容

ライブラリー･サービス･カウンター（2階）	メインカウンター。 貸出・返却のほか、他大学図書館所蔵資料の閲覧・複写申込みや図書館利用に関する各種相談を担当しています。
個人学修席（1階）	静かに個人で学修するための閲覧席です（約70席）。
Cubicle（1・2階）	より静かな環境で考えをまとめることのできる学修個室です（96席）。（予約制）
開架図書（1・2階）	各学部の専門分野に関する図書を配架しています。 自然科学（数学・物理・化学・地球・生物・植物・動物・医学）・技術・工学・産業・農学・芸術・言語・文学
参考図書（2階）	辞書・事典・年鑑・目録・索引・人名録等を配架しています。
文庫本・新書（2階）	岩波文庫/岩波新書/岩波現代文庫・中公新書・ちくま新書・講談社現代新書/講談社学術文庫・東洋文庫等を配架しています。
学術雑誌/大学紀要/新聞縮刷版（1・2階）	2階開架書架に学術雑誌・大学紀要の新刊号（最新刊行年1年分）、1階集密書架に学術雑誌･大学紀要のバックナンバーと新聞縮刷版を配架しています。
自動書庫	国内最大を誇る自動書庫です（約851,000冊収容）。 OPAC（蔵書検索）にアクセスし、画面上で自動書庫所蔵図書の貸出予約をすれば、5～10分程度でお知らせメールが届き、2階のライブラリー･サービス・カウンターで受け取ることができます。
Academic Square（2階）	国内主要全国紙・英字新聞を読むことができます。
おやじさんの書斎（2階）	玉川学園創立者小原國芳先生の生前の書斎を再現しています。
電子書籍・電子教科書（4階）	英語多読図書（Graded Readers）などの電子版書籍を利用することができます。

借りられる期間

貸出期間および冊数は「通常貸出」「夏季･冬季･春季休暇長期貸出」「卒業研究用長期貸出」の３つに区分されています。

○通常貸出	
貸出期間	２週間以内
貸出冊数	10冊
○夏季・冬季・春季休暇長期貸出	
貸出期間	休暇期間内
貸出冊数	10冊
○卒業研究用長期貸出（4年生）	
貸出期間	1カ月以内
貸出冊数	15冊

貸出・返却の方法

(1) 貸出手続きは、希望の資料とともに学生証をカウンターに提出してください。

(2) 返却する場合は、２階のライブラリー・サービス・カウンターに返却してください。閉館時は1・２階エントランスの返却ポストに入れてください。

＊借りたい本が、先に誰かに貸出されている場合には予約ができます。
＊自動貸出機が1･2･4階に設置されています。カウンターに行くことなく、ICキャンパスカード（学生証）とICタグが添付された図書を貸出機に置いてセルフ方式で本を借りることができます。

利用状況の確認

現在借りている本を図書館ホームページまたは携帯電話から確認することができます。

！ 利用状況の確認を利用するには、大学が発行するメールアドレスを取得していることが条件です。取得しているにもかかわらず、認証エラーになってしまうときは、図書館カウンターまで申し出てください。

http://www.tamagawa.ac.jp/library/login/
（携帯）http://www.m-tamagawa.jp/

図書館でのマナー

(1) 図書や雑誌を汚したり、書き込みや、切り取りは厳禁です。
(2) 談話や音読は謹んでください。
(3) 指定された場所以外での喫煙・飲食は一切できません。
(4) 館内での携帯電話の通話はご遠慮ください。電源を切るか、またはマナーモードに設定するなどして、他の利用者の迷惑にならないようにしてください。
(5) 図書館内のコピー機では私物のコピーはできません。

・借りた資料は、いかなる場合でも他人に又貸ししないでください。
・返却期間は厳守してください。
　期限に遅れた場合は、超過した日数だけ貸出を停止します。
・図書館資料は丁寧に扱ってください。
　資料の紛失・破損・汚損に対しては同一資料または相当の代金をもって弁償していただきます。

コンピュータによる検索

インターネットに接続されたパソコンから所蔵資料の検索ができます。書名・著者名・主題からの検索も可能です。

http://www.tamagawa.ac.jp/library/search/

データベース検索サービス

図書館では主に次にあげるデータベースの検索を提供しています。

（＊は学内からの接続に限ります）

magazineplus ＊	国内一般誌・ビジネス誌索引
JDream Ⅲ ＊	科学技術論文索引
日経テレコン21 ＊	日経新聞や企業情報
毎索＊	毎日新聞記事
聞蔵 Ⅱ ＊	朝日新聞記事
ProQuest ＊	デザイン・工芸、農学、生命科学、医学・薬学関連のデータベース
SciFinder ＊	化学・物質関連データベース
Linguistics Abstracts Online ＊	言語学関連のデータベース
EBSCOhost ＊	人文・社会・自然科学関連の電子ジャーナル
Web of Science ＊	人文・社会・自然科学関連の電子ジャーナル。充実の引用文献検索機能。
CiNii Books	全国の大学図書館の蔵書検索
CiNii Articles	学会誌、研究紀要、引用文献索引。一部雑誌は電子ジャーナルとして読める。
World Cat	世界の図書館の蔵書検索

これらにより、スピーディに文献の調査が行えます。詳しくは2階ライブラリー･サービス･カウンターに相談してください。

携帯電話による情報提供サービス

インターネット対応の携帯電話を使って、① お知らせ ② カレンダー（閉館情報） ③ 目録検索 ④ 貸出情報（自分が借りている本の確認）を参照することができます。

> **!** 貸出情報を利用するには、大学が発行するメールアドレスを取得していることが条件です。取得しているにもかかわらず、認証エラーになってしまうときは、2階ライブラリー・サービス・カウンターまで申し出てください。

（携帯）http://www.m-tamagawa.jp/

論文・レポートを書くための文献探索ガイダンス

レポートや論文を作成するには、オンライン・データベース等を使って必要な資料を効率よく収集することが大切です。図書館では、皆さんの情報検索と活用能力を高め、レポートや論文作成の能力向上を図るために『文献探索ガイダンス』を実施しています。「基礎編」と「テーマ別検索編」があります。

他大学図書館資料の閲覧や文献コピーの取り寄せ

本学図書館が発行する「図書利用願（紹介状）」によって、他大学図書館の資料を閲覧する事ができます。また、文献のコピーの取り寄せも可能ですので2階ライブラリー・サービス・カウンターに相談してください。

国立国会図書館や他大学図書館の図書を借り受ける

国立国会図書館や他大学図書館の図書を借り受けることができます。ただし借り受けた図書を本学図書館から貸し出すことはできません（著作権法）。閲覧のみ可能です。